



平成 30 年 6 月 22 日

各 位

会社名 株式会社セレス
代表者名 代表取締役社長 都木 聡
(コード番号：3696 東証一部)
問合せ先 常務取締役 兼
管理本部長 小林 保裕
電話番号 03-5797-3347

株式会社ゆめみの第三者割当増資の引受（子会社化）に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 6 月 22 日開催の取締役会において、持分法適用関連会社である株式会社ゆめみ（以下、「ゆめみ」）が実施する第三者割当増資を引受け、同社を子会社化することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 第三者割当増資引受の理由

当社は、スマートフォン端末をメインデバイスとするモバイルインターネットサービスを開発・運営することを主業としております。国内最大級のスマートフォン向けポイントサイトであるモッピー等を運営しており、利用者に対しリアル社会で使える現金や電子マネー等に交換可能なポイントをインセンティブに、インターネット上の様々なアクションを促し収益を得ております。また、中長期的にスマートフォン端末と自社ポイントメディアを活用した O2O (Online to Offline) ビジネスへ進出することにより、事業拡大を図っていく経営戦略であります。

一方、ゆめみは創業当初から、ケータイが生活者の中心となる未来を描き、モバイルにおけるリーディングカンパニーとして、マーケティング支援やリアルと連動するサービスの構築を展開して参りました。ゆめみでは、大手飲食店チェーンやアパレル企業向けの O2O・オムニチャネル支援とともに、大手メーカーと IoT (Internet of Things) 関連のサービス開発を行っております。モバイル開発で培った O2O に関するノウハウを活かした「オムニチャネル・インテグレーション」と、IoT・ウェアラブルを含めた「デバイス連携」の 2 つを事業ドメインとして、One to One コミュニケーションの実現に取り組んでおります。

当社は、平成 28 年 6 月 9 日にゆめみとの間で資本業務提携契約を締結し、同社を持分法適用関連会社としております。昨年には「ビジネスサイエンス AI ラボ」を共同設立し、AI (人工知能) を活用したポイントサイトにおける広告配信最適化技術についての共同開発を行い、既にモッピーにて導入を開始しております。当社では、ゆめみの持つオムニチャネル領域の技術ノウハウを活かして、50 兆円を超える規模になると予想される O2O 市場において (NRI 調べ)、共同でスマートデバイスを活用した O2O 領域サービスを開発・推進することを企図しております。また、ゆめみの持つ高い技術力を活かして、AI (人工知能)・IoT (Internet of Things) 分野での新規事業展開を推進してまいります。

2. 子会社化の方法

当社は、平成 30 年 7 月 3 日付けで、ゆめみが第三者割当増資により発行する株式 3,924 株を引受ける予定であり、当社の議決権所有株式割合が 48.0%となる見込みです。加えて、同日付けで株主間契約を締結することにより議決権所有割合が合計 50.9%となり、ゆめみは当社の連結子会社となる見込みです。

3. 異動する子会社の概要

(1) 名 称	株式会社ゆめみ			
(2) 所 在 地	京都府京都市下京区烏丸通四条下ル水銀屋町 620 番地			
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 片岡 俊行			
(4) 事 業 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・モバイルサービスを主とした受託開発、制作、コンサルティング ・オムニチャネルを中心としたデジタルマーケティング支援 ・サービス運用代行 ・自社サービス運営 			
(5) 資 本 金	100 百万円			
(6) 設 立 年 月 日	平成 12 年 1 月 27 日			
(7) 大株主及び持株比率	株式会社セレス 35.2% 深田 浩嗣 21.4% 片岡 俊行 17.2%			
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	平成 30 年 6 月 22 日現在において、当該会社の株式 35.2%を所有しております。		
	人 的 関 係	当社代表取締役社長である都木聡が当該企業取締役を兼任しております。		
	取 引 関 係	当社は当該企業へアプリケーション開発を委託しております。		
(9) 当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態				
	決算期	平成 28 年 3 月期	平成 29 年 3 月期	平成 30 年 3 月期
	純 資 産	183 百万円	251 百万円	284 百万円
	総 資 産	704 百万円	880 百万円	1,197 百万円
	1 株 当 たり 純 資 産	11,512 円 93 銭	15,832 円 43 銭	17,876 円 87 銭
	売 上 高	1,205 百万円	1,397 百万円	1,887 百万円
	営 業 利 益	56 百万円	73 百万円	48 百万円
	経 常 利 益	49 百万円	69 百万円	42 百万円
	当 期 純 利 益	13 百万円	68 百万円	32 百万円
	1 株 当 たり 当 期 純 利 益	853 円 86 銭	4,319 円 49 銭	2,044 円 44 銭

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	5,602 株 (議決権の数：5,602 個) (議決権所有割合：35.2%)
(2) 取 得 株 式 数	3,924 株
(3) 取 得 価 額	ゆめみ株式：320 百万円
(4) 当社の議決権行使に同意している株式数	586 株 (議決権の数：586 個)
(5) 異動後の所有株式数	9,526 株 (議決権の数：9,526 個 [586 個]) (議決権所有割合：48.0% [2.9%]) ※株主間契約により、株主総会における議決権行使に同意している議決権数・議決権所有割合を[]外数で記載しております。

5. 日 程

(1) 取締役会決議日	平成30年6月22日
(2) 契約締結日	平成30年6月25日(予定)
(3) 株式譲渡実行日	平成30年7月3日(予定)

6. 今後の見通し

本件により当社は、平成30年度第3四半期より連結決算へ移行する予定です。当社業績に与える影響につきましては、段階取得に係る損益やのれんの償却等を含めた連結決算に伴う業績予想を現在精査中であり、判明次第、速やかに公表する予定です。

以 上

(参考) 当期業績予想(平成30年4月20日公表分)及び前期実績

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
当期業績予想 (平成30年12月期)	7,600百万円	1,000百万円	990百万円	645百万円
前期実績 (平成29年12月期)	5,400百万円	955百万円	960百万円	650百万円